

(別添7)

事業所名 望箭荘グループホーム山国

## 2 目標達成計画

作成日: 平成 22 年 6 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	利用者からは、日常の関わりを中心に、家族から面会や電話で意思を聞き対応しているが、文章に残されていない。	利用者や家族から把握した意見や要望を関係スタッフで共有・検討するために分かりやすく記録にまとめ、本人ご家族の希望に添えるケアを目指す。	①利用者からの意向等、日々の記録の徹底。 ②家族から面会時、電話での意見や要望等関わった職員がその都度記録し申し送る。 ③職員は記録を確認し、情報を共有、検討する。 ④その人らしさのケアの提供の為に、センター方式を取り入れる。	6ヶ月
2	26	利用者・家族・職員などの関係者の意見やアイデアを反映しながら、モニタリングや計画の見直しをすることが望まれる。	利用者・家族・職員など関係者の意見やアイデアを反映したモニタリングや計画の見直しを行い、その人らしさの支援計画の作成をする。	①ケア記録や伝達ノートを活用して、現状を把握する。 ②面会時の会話から利用者や家族の思いの傾聴に努める。 ③センター方式を活用:情報の共有と実践・会議でケアの振り返り・カンファレンスを行い、現状に即したその人らしさの計画の策定をする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。